

4月1日号 Vol.46 **労働安全衛生広報** No.1080 2014

| \cap | N | T | T | NT | T | C |
|--------|----|---------|---|----|---|---|
| U | 11 | \perp | L | 11 | 1 | S |

■今号のニュース・・・・・・2

- ・ブランコ作業の安全対策を 強化/墜落防止措置の多重 化で墜落リスクの低減を(厚 生労働省/本年度中にも安 衛則の改正へ)
- ・夜行バス衝突事故を受け/ 労働基準局長がバス協会に 要請(厚生労働省)
- ・参加者約80人を集め/社会 福祉施設のための腰痛予防 研修会を開催(徳島労働局)
- ・参加者約120人集め/安全 管理講習会を開催(東京電 カ火カ原子カ請負工事安全 推進協議会)
- ・平成25年(1~12月)死 亡災害発生状況(厚生労働 省・速報値)
- ■警鐘······3

何を優先すべきか

■日々是安全No.745 ・・・・52 南海地震も目の前のリス クにも備えながら 高知労働局労働基準部監 督課 吉本雄一

| C | UPATIONAL SAFETY AND HEALTH |
|---|--|
| | ■特別寄稿・・・・・・・・・・・10 |
| | 現場ですぐに展開可能なメンタルヘルス対策 |
| | 事例から見る「従来型」と「新型」のうつ 具体的な対応策とは |
| | 筑波大学医学医療系 産業精神医学・宇宙医学グループ 教授 松崎一葉 助教 宇佐見和哉 |
| | ■連載 ニュー5Sによる職場活性化講座 · · 18 |
| | 業種別実践編 |
| | 第14回 特別編 一高年齢者の労働災害防止— |
| | 労働安全・衛生コンサルタント 金原清之 社会保険労務士 石原洋子 |
| | ■連載 安全指示をうまく伝える方法・・・ 28 |
| | ~言ったつもり、聞いたつもりの勘違い~ |
| | 第3回 安全指示の上達法「コーチング」を学ぼう! |
| | 独立行政法人労働安全衛生総合研究所 首席研究員 高木元也 |
| | ■作業別災害事例・・・・・・・・・35 |
| | 第1回 スレート屋根上での作業 |
| | 踏み抜けば墜落することを認識し |
| | 墜落防止対策を講じた上で作業を! |
| | ■連載 看護師Aさんの安全衛生修行・・・・40 |
| | 第6回 高齢者の安全対策の行方 |
| | 何のための安全衛生委員会? |
| | 産業医 中井幸江 |
| | ■連載 簡単クッキング カラダにいいレシピ・・ 46 |
| | レシピ⑨新生活を健康に過ごすために |
| | (株)日京クリエイト ビジネスフード部 |
| | ■安全衛生くいず No.13 · · · · · · · 48 |

■安衛法違反による送検事例 No.928 ・・・・・・ 54

プレス機の安全装置の無効化を指示 作業員が左手首等をはさまれ重傷

■新聞クリップ FILE5・・・・・・・・・・ 56

安衛法違反 送検事例各紙から

空海扣談会 .

| ▼×⊢1110×− 00 |
|-------------------------------------|
| ・3月に発生した休業4日未満の災害 いつまでに報告を行えばいいか |
| ・労働安全衛生法で定められた 休憩室と休養室の違いは |
| ・移動式クレーンの作業で 鉄板を敷くのはどのようなときか |
| ・フォークリフトの運転 どのような資格が必要か |
| ・通常の下車駅の1つ先で下車 急行停車駅だが合理的経路 でよいか |
| ・通勤災害で死亡事故 メリット制で保険料の負担に影響あるか |
| ■編集子 次号予告・・・・・・・・・・・64 |